



HC-11 SDGs達成に向けた札幌宣言の実行 —多様な人材が活躍する未来の化学工場— 3月17日(木) 13:00—16:30

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



UNITED NATIONS
INDUSTRIAL DEVELOPMENT ORGANIZATION

化学工学会は、2019年9月APCChE2019において『国連持続可能な開発目標(SDGs)に関する宣言—人々の「健康、安心、幸福」のための化学工学—』と題する札幌宣言(和訳)を発表しました。札幌宣言では、SDGsを共有ビジョンとし、EfficiencyからSufficiencyへ、すなわち効率性を追い求める社会から充足性を感じられる社会への変革を謳っています。化学工学会はこの宣言を学会内外に広め、実行に移すべく議論を重ねてきました。

持続可能な社会の実現に向けた取り組みの中でも、カーボンニュートラル対応への変革が化学産業の喫緊の課題となっています。効率のみを重視すると、例えば工場を再エネ豊富な海外へ移すという答えに行き着くかもしれません。本シンポジウムでは、地域社会との共生や、多様な人材の活躍と働きがいという充足性の観点も取り入れ、未来の化学工場のありたい姿を議論します。講演に続けて、サブテーマごとにグループに分かれて参加型のワークショップを実施します。双方向でのインタラクティブなシンポジウムを一般公開で開催します。

[依頼講演] 札幌宣言-人々の「健康、安心、幸福」のための化学工学-EfficiencyからSufficiencyへ
(東北大学) 阿尻 雅文 氏

[招待講演] SDGsを支える生産革新の取り組み
(株式会社ダイセル) 三好 史浩 氏

[招待講演] 「Change and Innovation」化学工場における女性エンジニアの成長と活躍に向けて
(住友化学株式会社) 山口 敦 氏

[招待講演] 女性部下を育てる上司力 一どのように振る舞い、どう考えるか
(法政大学) 高田 朝子 氏

[依頼講演] SDGs検討委員会活動報告
(慶應義塾大学) 藤岡 沙都子 氏

参加型グループ討議

サマリー

交流会

札幌宣言 (2019年札幌)



前回シンポジウムの様子



他にも以下の一般公開企画がございます。ぜひご参加ください。

SP-1 [特別シンポジウム] 2050年 カーボンニュートラルへの道

SS-3 [産業セッション] 「化学関連産業の経営課題」—2050年の化学関連産業を考える—
~カーボンニュートラルを目指して~

CS-2 循環型社会実現のための結合・分解の精密制御に向けた動静脈分野連携・融合の促進

HC-12 ダイバーシティフォーラム

HQ-21 若手研究者が考える未来の化学工学研究

